

鹿児島県和泊町における森林環境譲与税の活用について

活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和４年度	令和５年度	計	令和５年度末 時点の執行率	未執行額の活用方針
活用額（千円）	3,186	874	4,060	73%	森林整備及び要望に応じた町内小中学校への木材利用、普及に向けた木製製品導入の実施を予定しているが、令和４年度より譲与額が減少したため、基金積み立てを行いながら事業を実施する。
譲与額（千円）	4,916	668	5,584		

令和５年度の具体的な活用状況

事業区分	事業総額（千円）				事業内容
	(A) + (B) + (C)	(A)うち令和５年度の 森林環境譲与税	(B)うち基金取崩額	(C)うちその他財源・ 一般財源	
木材利用の促進及び普及啓発	874	668	206	0	大城こども園及び内城こども園の各園にある木製あずまの修繕を行い、児童の木育を図った。
合計	874	668	206	0	

今後の実施計画

①木材利用の促進及び普及啓発

町内小中学校へ県産木材を活用した木製製品の導入を行い、児童生徒の木育を図るほか、間接的に県内木材産地における適正な森林施業を支援する。



②森林整備の実施

森林の持つ機能を十分に発揮させるため、町有林及び保安林等の整備を実施する。

